
PlayStation
海の
ぬし釣り
—宝島に向かって—

このたびは当社の"プレイステーション"用ソフト「海のぬし釣り」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの解説書をお読みいただき、正しい方法でご使用ください。なお、この解説書は再発行しませんので大切に保管してください。

STORY

どこかに、どんな願いもかなえてくれる「海のぬし」がいるという。そのうわさを聞きつけた光一は、病気の妹を救おうと、どこにいるとも知れない「ぬし」を釣るための旅へと出かけます……。

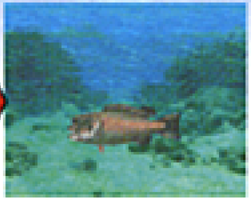
ご注意　"PlayStation 2"本体でメモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するとき

メモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するときは、必ず"PlayStation 2"本体の⏻(オン/スタンバイ)/RESETボタンが緑色の状態(オンの状態)で差し、⏻(オン/スタンバイ)/RESETランプを赤色の状態(スタンバイ状態)にする前に抜いてください。別売りの"PlayStation 2"専用マルチタップ(SCPH-10090)やマルチタップ(SCPH-1070)を接続してメモリーカードを使用するときも、同様の操作を行なってください。

海のぬし釣り
—宝島に向かって—

ゲームの始めかた





タイトル画面でスタートボタンを押してください。キャラクター選択画面へと進みます。ボタンを押さずにいると、水族館モードになります。水族館モードからタイトル画面に戻るときは、もう一度スタートボタンを押してください。

●主人公(モード)を選ぶ

方向キーの左右で使用したいキャラクター（モード）を選び、○ボタンで決定します。ゲーム開始時は「ストーリーモード」しか選べませんが、ゲームを進めていくと画面右のシルエットの人に話しかけると、「きままに釣りモード」が遊べるようになります。



ストーリーモード

ストーリーにそってゲームを進めていくモードです。防波堤にいる村の人の、だれに最初に話しかけるかでストーリーが4つに分岐します。



きままに釣りモード

新しくゲームを始めるたびに釣りたい魚（海のぬし）が変わります。釣りだけを楽しみたい人にオススメのモードです。

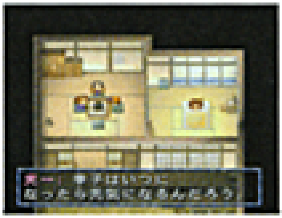


名前を決める



主人公には決まった名前がありますが、自分で好きな名前をつけることもできます。方向キーで文字を選択し、○ボタンで入力してください。文字を消したいときは、×ボタンを押します。名前の入力が終わったら「決定」を選んでください。

ゲームスタート



村の人たちと会話をして、少しずつ情報を集めながらゲームを進めてください。

村の人と話すときはその人に向かって方向キーを押す（主人公の右にいるときは方向キーの右を押す）と話すことができます。表示されるメッセージは○ボタンで進めましょう。

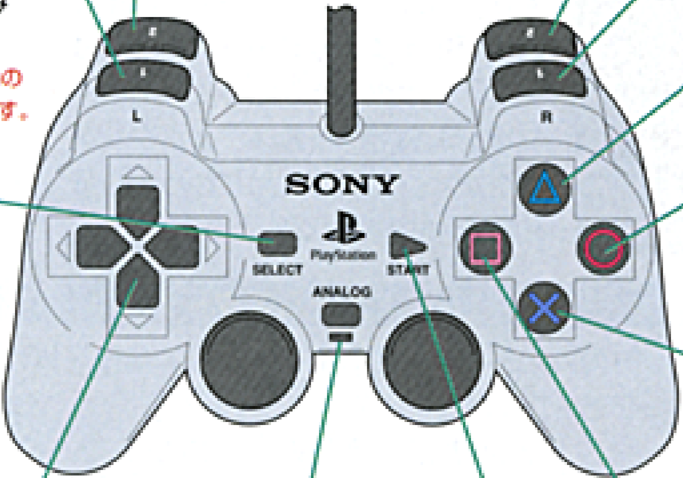
ゲームを終了するには

お地蔵さまに話しかけてゲームをセーブしてから電源を切ります。次にゲームをプレイするときに、続きから遊ぶことができます。セーブするには、メモリーカードをメモリーカード差込口１にさす必要があります。



操作方法

アナログコントローラ



L1ボタン

振動のON・OFFの切り替えをします（水中画面でのみ使用可能です）。

初期設定では振動の機能がONの状態です。

L2ボタン

使いません。

R2ボタン

使いません。

R1ボタン

使いません。

△ボタン

使いません。

○ボタン

ウィンドウを開く。選択コマンドの決定など。

セレクトボタン

釣りのときにポーズ、ポーズの解除をします。

×ボタン

釣りを始める。シカケを投げる。ウィンドウを閉じる。選択コマンドのキャンセルなど。

方向キー

キャラクターの移動。カーソルの移動。コマンドの選択など。釣り上げのときは、方向キー下でリリース。

LED

点灯時はアナログモードです。点灯、消灯どちらでも振動します。

※アナログスティックには対応していません。

スタートボタン

ゲームを始めるときに使います。

□ボタン

釣りをやめる。魚に逃げられたとき、いっきに糸を巻き上げる…など。

コントローラ

L1ボタン
使いません。

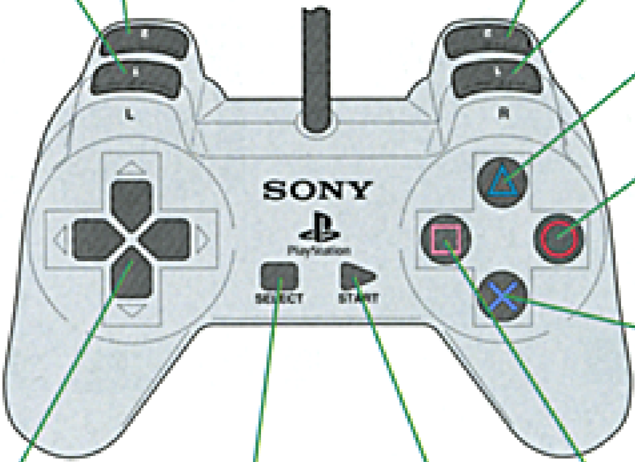
L2ボタン
使いません。

R2ボタン
使いません。

R1ボタン
使いません。

△ボタン
使いません。

○ボタン
ウィンドウを開く。選択コマンドの決定など。



×ボタン
釣りを始める。シカケを投げる。ウィンドウを閉じる。選択コマンドのキャンセルなど。

方向キー
キャラクターの移動。カーソルの移動。コマンドの選択など。釣り上げのときは、方向キー下でリリース。

セレクトボタン
釣りのときにポーズ、ポーズの解除をします。

スタートボタン
ゲームを始めるときに使います。

□ボタン
釣りをやめる。魚に逃げられたとき、いっきに糸を巻き上げる…など。

ウィンドウの説明



○ボタンでウィンドウを開くことができます。×ボタンでウィンドウを閉じて元の画面に戻ったり、複数開いているウィンドウをひとつ前に戻すことができます。

●ステータス・ウィンドウ



画面の左側に表示されるウィンドウがステータス・ウィンドウで、現在の主人公の状態をあらわしています。いちばん上に表示されているのが、現在いるステージ名です。

体力

主人公の体力です。動物からの攻撃（→P46参照）や泳いだりすることで減っていきます。体力が0になると、防波堤のお地蔵さまの前まで戻されてしまいます。減った体力は、食事をしたり宿屋に泊まることで回復できます。

お金

釣り具や道具を買ったり、宿屋に泊まるときに必要になります。釣った魚を魚屋に持っていくと、魚の大きさや種類に応じた値段で買いとってくれ、お金を稼ぐことができます。

集中力

釣りをすると少しずつ下がっていきます。集中力の数値が低くなると、魚に逃げられやすくなってしまいます。道具の目薬を使ったり、宿屋に泊まることで回復させることができます。

●選択ウィンドウ



画面の右側に表示されるのが選択ウィンドウです。方向キーでコマンドを選び、○ボタンで決定してください。×ボタンでキャンセルすることができます。

釣り/移動

このコマンドを選択すると、主人公がサオをかまえ釣りを始めます。釣りをしているときは、コマンドに表示されている「釣り」が「移動」に変わります。「移動」を選択すると主人公は釣りをやめ、移動できるようになります。

エサ/ルアー/ギジバリ

持っているエサが表示され、どれをハリにつけるか選択できます。ルアー釣り（→P34参照）のときはこのコマンドが「ルアー」に、トローリング（→P36参照）のときは「ギジバリ」と表示されます。

釣具

現在装備している釣り具（サオ、ウキ、ハリなど）が表示されます。釣具屋で購入していて、ほかにも釣り具を持っていれば、ここでそれぞれの釣り具を装備しなおすことができます。

食事

持っている食料が表示され、どれを食べるか選択できます。食事をすることで減った体力を回復することができます。

道具

主人公が持っている道具が表示されます。ここで使いたい道具を選ぶことができます。

磯アミ/クーラー

このコマンドを選択すると、現在持っている魚の名前や大きさ、数が表示されます。ゲームスタート時は10匹入る磯アミを持っています。また、釣具屋でクーラーを買うと表示がクーラーに変わります。

お店とアイテムの紹介

●村の案内

村にはいろいろなお店があります。お店には入り口から入り、店のひとに話しかけて買い物をします。立て札やお地蔵さまも、話しかけて（方向キーをその方向にいれることで）使用します。

■魚屋■

釣った魚を大きさに応じた値段で買ってくれます。このお店は、防波堤にしかありません。



■釣具屋■

釣り具や道具、食料などを売っています。このお店は、ステージによって売っている商品がちがいます。



■宿屋■

泊まることで体力と集中力が完全に回復します。また、釣りをして少なくなった魚も、ふたたびもとの数に戻ります。



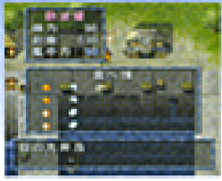
■釣り堀■

１種類の魚だけをいけすで養殖していて、お金を払って釣りの練習をすることができます。防波堤、沖島、離島の３か所にあります。



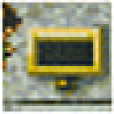
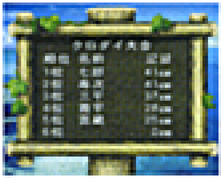
■お地蔵さま■

話しかけることで主人公の現在の状態をセーブできます。また、お地蔵さまにおそなえすると、なにかいいことがあるかもしれません。

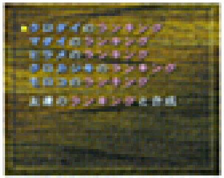
■立て札（釣り大会）■

釣り大会の順位が記録されます。ときどき記録がぬりかえられるので、そのときは新しい記録をめざしてがんばりましょう。

■立て札（ランキング）■

魚の名前を選んで○ボタンを押すと、その魚の最高記録が表示されます。また、別の「海のぬし釣り」のデータが入ったメモリーカードを、メモリーカード差込口２にさしてから「友達のランキングと合成」を選ぶと、大きいほうのデータにぬりかえられます。これで、友だちと釣果で勝負することができます。

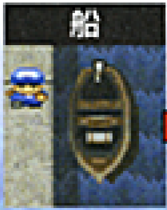



●船の乗りかた

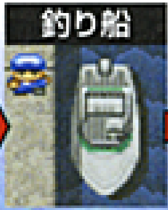


▲船から下りるときは、出航した場所まで戻りましょう。

防波堤にいる船頭さんにお金を払って船に乗せてもらうと、沿岸や外洋での釣りができるようになります。主人公が船を利用すればするほど、船頭さんのお金がたまり、船を釣り船、クルーザーと買いかえていきます。



▲最初の船。沿岸までしか出られません。



▲外洋まで出て釣りをすることができます。

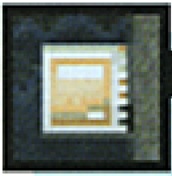


▲トローリングはこの船でしかできません。

●アイテムの紹介

選択コマンドの「道具」から選んで使います。コマセ、目薬以外のアイテムは、基本的に使ってもなくなりません。





釣りノート

釣った魚の記録や図鑑、主人公の釣りレベル（→P29参照）などを見ることができます。



▲ステージごとに釣れた魚を見ることができます。

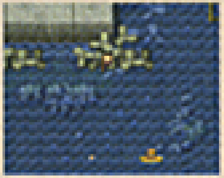


▲見たい魚で○ボタンを押すと、図鑑が表示されます。



カヌー

乗って海上を移動したり、乗ったままで釣りができます。水際でこれを選択すればカヌーに乗ることができます。



◀シカケがとどかない場所でも、釣りができます。



偏光グラス(浅瀬用)

釣りのときに、浅瀬にいる魚を見ることができます。このアイテムは持っているだけで効果があります。



虫メガネ

マップ上で使うと、フナムシなどのエサを見つけることができます。釣具屋でも買えないような珍しいエサが見つかることもあります。



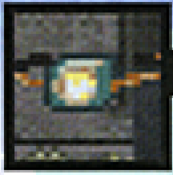
コマセ

魚を自分のまわりに集めることができるまき餌で、水際で使います。このアイテムは3回使うとなくなってしまいます。



磯タビ

磯場で滑らずに歩くことができるタビです。これがないと磯場に行くことができません。



ヘッドライト

昼から夜、夜から昼へと時間を自由に切り替えられます。釣り場には夜だけにしかいない魚や、夜のほうが釣りやすい魚もいます。



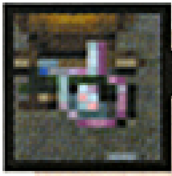
皮手袋

カサゴのようなトゲのある魚や、クチジロのような口の力が強い魚から手を守ります。これらの魚を釣るときに必要です。



傷　薬

傷を治すのに必要なアイテムです。動物がケガしているときは、これを使って治してあげましょう。



目　薬

使うことで集中力を20回復することができるアイテムです。このアイテムも3回使うとなくなってしまいます。



クーラー

釣った魚を入れておく道具です。持てる魚の量が20匹に増えます。40匹入る大型クーラーもあります。



ギャフ

大きな魚を引き上げるときに必要です。おもにトローリングのときに使います。



救命胴衣

船頭さんの船に乗せてもらうためには、このアイテムが必要です。



偏光グラス(中層用)

釣りのときに、沿岸にいる魚を見ることができます。さらに深海にいる魚も見ることができる、深海用の偏光グラスもあります。

釣りのはじめかた

まずはサオとシカケを選ぼう



釣りを始めるためには、まず、その釣りかたにあったサオとシカケ（P28の「釣りかた紹介」を参照）を選ぶ必要があります。ここからは、その釣りに必要なサオとシカケを紹介していきます。

●竿・ロッド



選択コマンドの「釣具」で「サオ」を選択すると、持っているサオが表示されます。使いたいサオを選び、○ボタンで決定してください。サオを選択しなおすとシカケを全部はずすことができます。ここで紹介している表を参考に、自分の釣りたい魚にあったサオを選びましょう。

【リール竿】あらゆる場所で使える便利なサオ。いろいろな用途に使えます。

■竿の名前	■説明
小物ザオ5m	アジ、ウミタナゴ
落とし込みザオ3m	クロダイ、アイナメ、メバル、カサゴ
前打ちザオ5m	クロダイ、防波堤での釣り
磯ザオ1号5.3m	クロダイ、メジナ、ウキ釣り、アジのサビキ釣り
磯ザオ3号5.3m	シロギス、アイナメ、カサゴ、スズキの近場用仕掛けなど
磯ザオ5号5.3m	カゴ釣り、荒磯での大型回遊魚

【投げ釣り竿】シカケに投げ釣り用のオモリ（→P19参照）を使うと、遠くまで投げることができます。

■竿の名前	■説明
投げザオ4m	シロギス、カレイ

【タメのきく竿】大物を釣るときにとても役に立ちます。

■竿の名前	■説明
イシダイザオ 5.2m	イシダイ、イシガキダイ、シマアジ、大型回遊魚
モロコザオ5m	1m以上、10kg以上の超大物、大型回遊魚、クエ、カンパチ、イソマグロ

【船釣り竿】船釣り専用のサオです。船に乗っているときしか使用できません。

■竿の名前	■説明
船先調子 2.5m	水深20～50m、カワハギ、ハマダイ、イサキ、アジ、イシモチ、イナダ
船中小物用 2.5m	水深20m、ハゼ、シロギス、カレイ、アイナメ、クロメバル
船中型リール 2.5m	水深80～150m、マダイ、ワラサ、タチウオ、アマダイ
船電動リール 2.5m	水深100～200m用で魚を引き上げる力が強い
船大物用 2.7m	ヒラマサ、シマアジ、ブリ
船深海用 2.3m	水深200m以上、キンメダイ、クロムツ、アコウダイ、深海の根魚
船泳がせ 2.4m	イワシの生きエサ、ヒラメ
船コマセ釣り用 3.6m	マダイのコマセ釣り
船イカ釣り用 2.4m	イカ

【ルアーロッド】ルアー釣り用の竿です。ルアーのサイズや釣りたい魚の大きさにあわせてロッドを選びます。

■竿の名前	■説明
ルアーロッド8フィート	カサゴ、メバル、コノシロなど
ルアーロッド10フィート	クロダイ、マダイ、イナダなど
ルアーロッド14フィート	スズキ、カンパチなど

【トローリングロッド】トローリング専用のサオです。クルーザーに乗っているときしか使用できません。魚の大きさにあわせてサオを選びます。

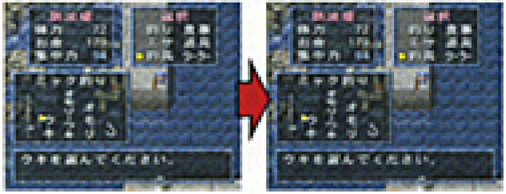
■竿の名前	■説明
軽量級30ポンド	カツオ、イナダ、サバなど
中量級50ポンド	シイラ、メジマグロなど
重量級80ポンド	キワダマグロ、ビンナガ、ホンマグロ、ヒラマサなど
超重量級130ポンド	クロカジキ、バショウカジキなど

●シカケ

選択コマンドの「釣具」でサオを選んだら、次はシカケを選びます。シカケはウキ、オモリ、カゴ、ビシ、ハリの5種類。このなかの、ハリ以外の4種類のどれを選ぶかによって、釣りかたが変わります。それぞれの表を参考に、自分の釣りたい魚にあったシカケを選んでください。



【ウキ】タナの調節、魚のあたりを知る目印として、ごく一般的に使われます。



「ウキ」または「ウキ・オモリ」を選んで、使いたいウキを○ボタンで決定します。いろいろなシカケを持っているとき「ウキ・オモリ」の場所で○ボタンを押すと、ウキ以外のシカケが表示されます。そのときはカーソルを右に移動させ、ウキのウィンドウに切り替えてから選んでください。

■ウキの名前	■説明
玉ウキ	小物、ウミタナゴ、小アジ、小サバ、イワシ、メバル、サヨリ、ハゼ
棒ウキ	波静かな感度優先。ウミタナゴ、イワシ、サヨリ、ハゼなど
トウガラシウキ	トウガラシ型のウキ
立ちウキ	波静かな感度優先。クロダイ、メジナ、ボラ、ブダイ、サヨリ
環付き立ちウキ	深いタナも探れるウキ
ブダイウキ	ブダイ釣り用の大型立ちウキ
円錐ウキ	メジナ、クロダイ、イサキ、ヒラマサ、カンパチ
発砲円錐ウキ	荒磯カゴづり用
水中円錐ウキ	潮乗りがよい。メジナ、クロダイ、イサキ
電気ウキ	夜釣り用
ケミホタル用発砲ウキ	夜釣り用
飛ばしウキ	遠くへ投げるための重めのウキ
シモリウキ	下のほうほど小さくなっていて、タナ調節に最適なウキ

【オモリ】海底の状態や潮の速さ、釣りかたなどによってどのオモリにするか使いわけてください。



「オモリ」もしくは「ウキ・オモリ」の場所につけます。カーソルをこの場所にあわせて○ボタンを押し、使いたいオモリを選んだら、もう一度、○ボタンで決定してください。

■防波堤用	■ミャク釣り／サビキ釣り／ヘチ釣りに適したオモリ
カミツブシ	イシダイ、イシガキダイ、シマアジ、大型回遊魚
ナス型小	アジ、サバ

■投げ釣り用	■シロギス、カレイ、ハゼ、アナゴ、イシモチ、アイナメ用
スパイクテンビン	潮流の速いところで投げ釣りをするとき使用
ジェットテンビン	根がかりの多いところで投げ釣りをするとき使用

■磯釣り用	■イシダイ、イシガキダイ、ブダイ、クロダイ、アイナメ、カサゴ用
小田原型	代表的な投げ釣り用のオモリ
ナツメ型	あたりをよく伝え、根がかりしやすい磯釣りには欠かせない

■船釣り用	■船釣りに適したオモリ
ナス型大	メバル
テンビンオモリ	ブリ、ヒラマサ、マダイ
胴突き型＋片テンビン	アコウダイ、キンメダイ、アジ、イカ、ヒラメ、ムツ

【カゴ】

コマセを入れて魚をおびきよせるために使う道具です。
サビキ釣り、磯のカゴ釣り、船釣りのときに使います。



「ウキ」、「ウキ・オモリ」、「オモリ」のすべての場所につけることができます。いろいろなシカケを持っているとき、カゴをつけたい場所で○ボタンを押すと、カゴ以外のシカケが表示されます。そのときはカーソルを右に移動させ、カゴのウィンドウに切り替えてから選んでください。

■カゴの名前	■説明
アミカゴ	アジ、イワシのサビキ釣り
反転カゴ	磯のカゴ釣り
金網カゴ	船釣り用の金属製のカゴ
プラスチックカゴ	船釣り用のプラスチックのカゴ

【ビシ】

カゴ同様、コマセを入れて魚をおびきよせるために使います。
船釣り、ビシ釣りのときに使います。



カゴ同様すべての場所につけることができます。いろいろなシカケを持っているとき、ビシをつけたい場所で○ボタンを押すと、最初はビシ以外のシカケが表示されます。そのときはカーソルを右に移動させ、ビシのウィンドウに切り替えてから選んでください。

■ビシの名前	■説明
金網ビシ	金属製で目が細かくエサが出にくい
プラスチックビシ	プラスチック製のビシ
ステンレス缶	内部にオモリがついているステンレス製のビシ

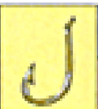
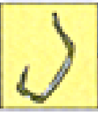
ハリ・シカケ



シカケを選択したら次はハリを選択します。「ハリ」の場所にあわせ○ボタンを押すと、持っているハリが表示されます。使いたいハリを選んで○ボタンで決定してください。また、ハリのシカケを持っている場合（特殊なハリもシカケと呼びますが、こちらのシカケは、以降「ハリのシカケ」と呼びます）は、ハリのウィンドウからカーソルをそのまま右に移動させていくと、ハリのシカケのウィンドウになります。ハリと同様に選んでください。

【ハリ】

釣りをするために絶対不可欠な道具。
基本的に大きな魚には大きなハリ、小さな魚には小さなハリを使います。

型	図	項目	内容
丸型		適した魚	大きな口の魚に最適。クロダイ、メジナ、メバル、アイナメ、イサキ
		ハリの種類	チヌ、メバル、グレ、イシダイ、伊勢尼
袖型		適した魚	小さな口の魚に最適。シロギス、カレイ、ハゼ、サヨリ
		ハリの種類	袖、カレイ、ハゼ、キス、流線
角型		適した魚	すばやい魚、大きな口の魚に最適。スズキ、クロダイ、カサゴ、ムツ、ハタ
		ハリの種類	スズキ、カイズ、ムツ、丸セイゴ、胴突き深海
専用バリ		適した魚	ハリの名前になっている魚専用
		ハリの種類	マダイ、サヨリ、海タナゴ、ムロアジ、大型ムツ、クエ、ブラクリ型　アイナメ、タコ掛カニ付き、2本バリ

【シカケ】

対象魚とその大きさによって、さまざまなものが用意されています。

■松葉テンビン	■イカ仕掛け・スッテ
■胴つき仕掛け	■サビキ仕掛け
■イカ仕掛け・串角	■4本バリ

●エサの種類



選択コマンドの「エサ」を選ぶと、持っているエサが表示されます。使いたいエサを方向キーで選び、○ボタンで決定してください。ハリへの付けかたがいろいろあるエサの場合は、エサを決定するとウィンドウ左上の、付けかたウィンドウにカーソルが移ります。方向キーの左右で好きな付けかたを選び、○ボタンを押して選びましょう。

【ゴカイ・イソメ類】 中・小型の魚の釣りによく使われます。

■エサの名前	■そのエサで釣れる魚
ゴカイ	中小型魚向き。体がやわらかいので投げ釣りには不向き
アオイソメ	シロギス、カレイ。身が丈夫で投げ釣り向き
イワイソメ	クロダイ、アイナメ。夜釣り向き
ジャリメ	中小型魚向き。シロギス
フクロイソメ	クロダイ、スズキ。夜釣りで光る
エラコ	カレイ、アイナメ、カサゴ、クロダイ

【貝類】 中・小型の魚の釣りによく使われます。

■エサの名前	■そのエサで釣れる魚
イガイ	クロダイ、アイナメ、イシダイ、イシガキダイなどのマキエ
サザエ／クロアワビ／トコブシ	イシダイ、イシガキダイなど
アサリ	カワハギ

【海藻類】 実際の釣りでは、代用品としてダイコンの葉などの野菜を使う場合もあります。

■エサの名前	■そのエサで釣れる魚
青ノリ	メジナ
ハバノリ／ホンダワラ	ブダイ

【エビ・カニ(甲殻)類】海釣り用の万能エサとして人気があります。

■エサの名前	■そのエサで釣れる魚
モエビ	クロダイ、メバル、アイナメ
ザリガニ	クロダイ
オキアミ	アジ、サヨリ、ウミタナゴ
大粒アカアミ	シマアジ、ヒラマサなど
サイマキ	マダイ、スズキ
イセエビ	イシダイ、イシガキダイなど
豆ガニ／タンクガニ／カニのツメ	クロダイ、アイナメ
イソガニ	イシダイ
シャコ	スズキ、タイなど
フナムシ	アイナメ、イシモチ

【小魚類】大型肉食魚用のエサになります。

■エサの名前	■そのエサで釣れる魚
イワシ	ヒラマサ、カンパチ、ヒラメ
アジ／ムロアジ／タカベ	カンパチ、クエ、ヒラマサ、サバ、ヒラメなど
イカ	アジ、イサキ

【人工エサ類】人工のエサ。投げ、磯、船用と多種あります。

■エサの名前	■そのエサで釣れる魚
ネリエサ	パチンコ玉状のものを練り、ハリ全体を隠す
人工ワーム	人工イソメといった感じ。多種多様ある

【その他】対象魚によって用意されている「応急エサ」です。

■エサの名前	■そのエサで釣れる魚
サナギ／スイカ	クロダイ
ウニ	イシダイ、イシガキダイなど
ヤドカリ	イシガキダイ、カンダイ、シロギス、タイなど

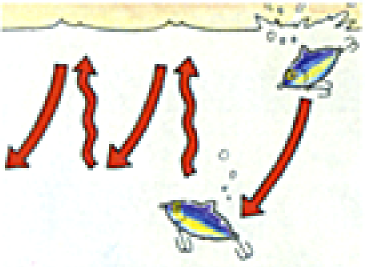
●ルアー

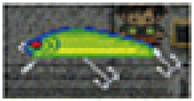
サオにルアーロッドを選択すると、選択コマンドの「エサ」が「ルアー」に変わります。方向キーで使いたいルアーを選択し、○ボタンで決定してください。

ルアーはタイプによって以下のような動きをします。



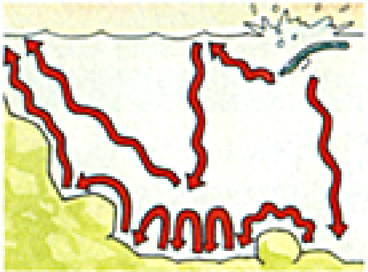
フローティング

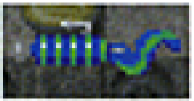




水中の表層や中層を泳いで魚を誘います。ルアーを動かすと左図のような動きをします。

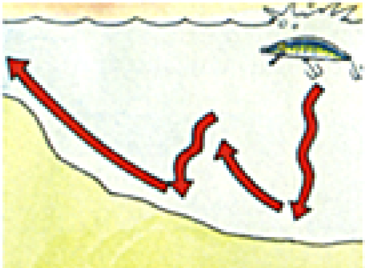
ワーム





海の小動物をまねたルアーです。底まで沈め、海底の魚を誘うのに使います。

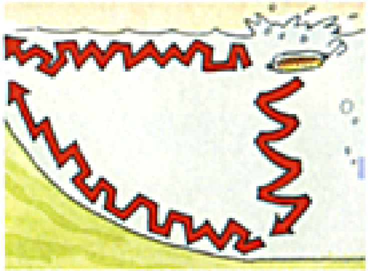
シンキング・餌木

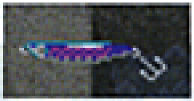




動かさずに放っておくと、沈んでいくルアーです。海底や中層にいる魚を誘います。

ジグ

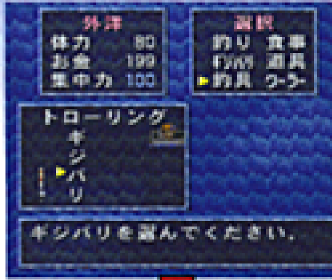




オモリにハリをつけたものです。ほかのルアーとはちがい、独特の動きをします。

●ギジバリ

サオにトローリングロッドを選択すると、選択コマンドの「エサ」が「ギジバリ」に変わります。このコマンドを選ぶと持っているギジバリが表示されるので、使いたいものを選んでください。





【ギジバリ】 小魚やイカの形と動きをまねたもの。釣る魚によっていろいろな大きさのものがあります。

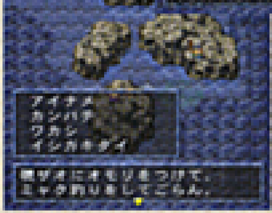
■ギジバリの名前	■そのギジバリで釣れる魚
カグラ・イナダ	イナダ用の小型ギジバリ
カグラ・カツオ	カツオ用の小型ギジバリ
カグラ・メジ	メジマグロ用の小型ギジバリ
カグラ・シイラ	シイラ用の中型ギジバリ
カグラ・サワラ	サワラ用の中型ギジバリ
カグラ・マカジキ	マカジキ用の大型ギジバリ
カグラ・クロカジキ	クロカジキやバショウカジキ用の大型ギジバリ
ツノバリ	アジやイナダなどの小型の魚を釣るのに使います
イカ	イカの形に似せたギジバリ。ホンマグロ、ヒラマサ
トビウオ	トビウオの形に似せたギジバリ。マカジキ、クロカジキ

釣り人の心得① 釣り師にシカケを聞こう

防波堤や磯場などそれぞれの釣り場には、シカケを教えてくれる親切な釣り師がいます。話しかけると、その場所で釣れる魚に必要なシカケやサオを教えてくれるので、シカケを作るときのめやすにするといいでしょう。

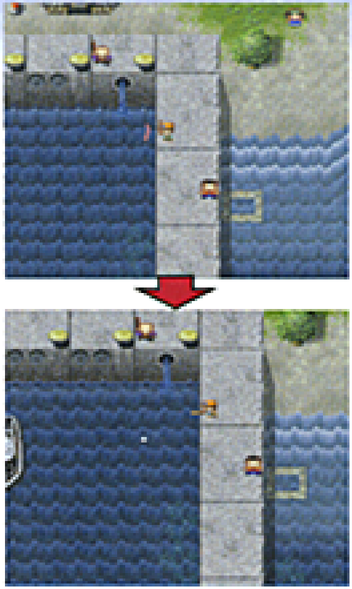


▶なにが釣れるかというヒントにもなります。



◀必要なシカケを親切に教えてくれます。

魚を釣り上げるには



●キャスティングのしかた

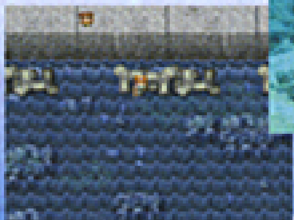
釣り具の選択が終わったら、いよいよキャスティングです。キャスティングとはシカケをポイント（魚のいる場所）に投げることをいいます。キャスティングしたい方向を向いてから、×ボタンを押すか、選択コマンドの「釣り」を選んでサオをかまえてください。サオをかまえた状態で、もう一度×ボタンを押すとシカケが飛んでいき、ボタンを放すとシカケが着水します。

×ボタンを長く押しているとシカケは遠くへ飛んでいきますが、糸の長さ以上に飛ばすことはできません。また、シカケは飛ばすときに方向キーで方向を調節できます。ただし、体力が少ないと遠くへ飛ばすことができないので、食事や宿屋で体力を回復させてから投げましょう。

●あたりとあわせ

「あたり」とは、魚がエサに触れたり、エサをくわえたことが、ウキの動きや鈴の音でわかることをいいます。「あわせ」とは、このあたりがあったときにサオを動かして、魚をハリにかける動作のことです。あたりがあったら○または×ボタンを１回ポンと押してあわせましょう。

▼例えばウキ釣りの場合は、このようにウキが沈むのがあたりです。





▲あわせに成功すると、水中画面になり魚とのファイトになります。

魚とのファイト



魚が逃げている間はボタンを放して、魚の動きが静まるまで待ちます。このとき無理に糸を引くと、魚がハリからはずれて逃げられてしまいます。



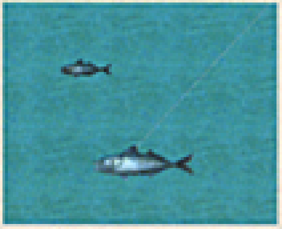
魚の動きが止まって静かになったら、すかさず○または×ボタンを押して糸を巻き上げます。



糸を巻き上げている最中に魚が暴れ出したら、ふたたび○または×ボタンを放して待ちます。魚が静かになったら○または×ボタンで糸を巻き、暴れたら放す、をくり返しながら少しずつゆっくりと釣り上げてください。

釣り人の心得② 確実に釣り上げるためには？

簡単にハリがはずれてしまう場合は、ハリの大きさやサオがあっていない場合があります。いろいろなハリやサオに変えて再度チャレンジしてみましょう。



▲一度も魚が止まらずに糸が切れてしまったらタメのきくサオに。

釣りかた紹介

ここでは、いろいろな釣りかたを種類別に紹介していきます。どのサオとシカケを選ぶかで、エサ釣り（ウキ釣り、ミャク釣りなど）ルアー釣り、トローリングなどの釣りかたが決まります。

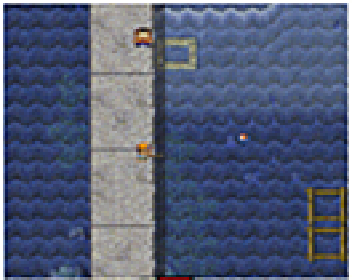


ウキ釣り・夜釣り

リール竿＋ウキ＋ハリを選択。そのあとエサを選びます。

ウキ釣り、夜釣りとも基本的に操作は同じです。夜釣りはアイテムのヘッドライトを使って夜にすることでおこなうことができます。

サオとシカケの用意が整ったら、×ボタンでシカケを海に投げこみましょう。魚がエサに触れるとウキが少し沈みます。そのあと、魚がエサに食いつくと、ウキが完全に沈み、キュッという音がするので、このときに○または×ボタンを押してあわせてください。あわせがうまくいけば水中画面になります。うまくファイトをして魚を釣り上げてください。



◀ウキは魚が食いつく前は、普通にプカプカとただよっていますが……。



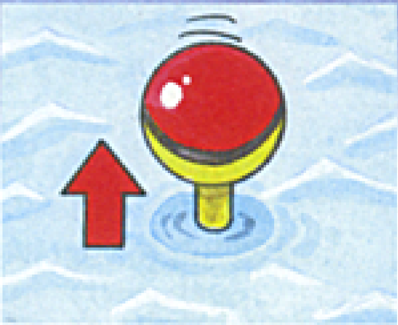
◀魚がエサに食いつくと、このようにウキが完全に沈みます。

［エサがあっているとき］

魚がエサに食いつき、ウキが水中にクイッと引っ張られます。

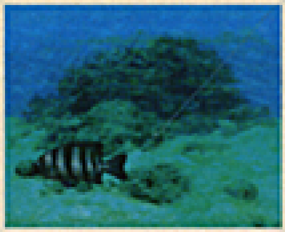
［エサがちがうとき］

右のイラストのように、ウキがポコッと浮き上がります。エサを代えてみましょう。



釣り人の心得③ 釣りレベルを上げよう

魚を釣って経験値を稼ぐと、釣りレベルが上がっていきます。釣りレベルが上がると魚に逃げられにくくなり、体力の最大値も上昇します。力が強く、逃げられやすい大きな魚などは、釣りレベルを上げてから挑むといいでしょう。



ミャク釣り・ヘチ釣り・サビキ釣り

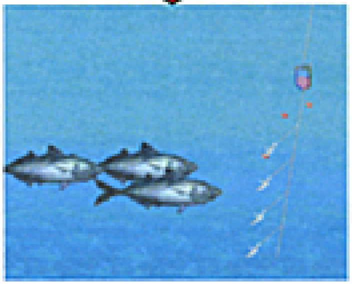
ミャク釣りはリール竿＋ハリまたはハリのシカケ。ヘチ釣りは＋ハリまたはハリのシカケ。サビキ釣りはリール竿＋カゴ＋サビキ仕掛けです。

サオとシカケの用意ができたら、キャスティングしましょう。魚がエサに興味を持つとコンコンという音がして水中画面になります。水中画面になったら、魚のいるタナ（魚が泳いでる層。魚の種類によってちがいます）にエサをあわせ、○または×ボタンでシカケを上下させると魚がエサに食いつきます。このときに、○または×ボタンを押してあわせましょう。

各釣りごとのくわしい釣りかたの説明は、右ページのを参照してください。



◀シカケを投げたら、魚がエサに興味を持つまでじっと待っていましょう。



◀水中画面に切り替わったら、魚のいるタナにエサの位置をあわせましょう。

[エサがあっているとき]

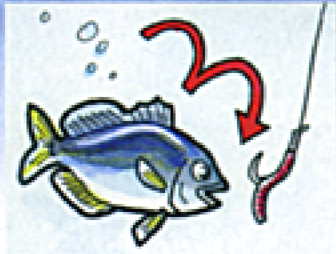
魚がエサのまわりをクルクルと回り始め、水中画面に切り替わります。

[エサがちがうとき]

エサのそばまで来ても、魚がすばやい動きで逃げていってしまいます。



ミャク釣り



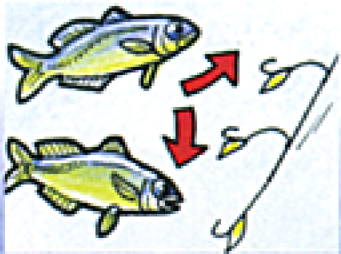
水中画面に切り替わったらリールをゆっくりと引きます。すると、魚がだんだん近づいてきます。魚が近づいてきたらシカケを上下させ、魚のいるタナにエサを持っていくように動かします。魚が近づいてきたらリールをそのままゆっくり引き、エサに食いついたら、すかさずに○または×ボタンを押してあわせましょう。

ヘチ釣り



水中画面に切り替わると、シカケは海底に沈んでいきます。まずはリールをゆっくり引き、魚がどこから現れるか見ましょう。次に魚のいるタナまでシカケを動かし、シカケを上下させ魚をおびきよせます。シカケの目の前まで魚が来たとき、リールを動かすのをやめると魚がエサに食いつきます。○または×ボタンを押してあわせましょう。

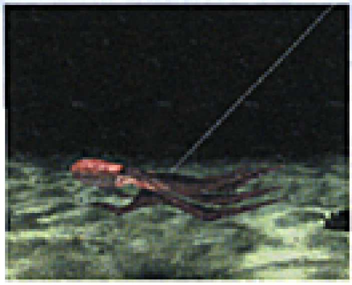
サビキ釣り



コマセを持っていると、○または×ボタンでリールを引いたときにコマセがばらまかれて魚がよってきます。水中画面でのシカケの操作は、基本的にミャク釣りと同じです。上の3本のハリにも魚がかかりますが、あわせは必要ありません。あわせの操作が必要なのは、いちばん下のハリによってきた魚だけです。また、複数の魚がかかった場合も、いちばん下のハリにかかっている魚を見てリールを引きましょう。

投げ込み釣り・タコ釣り

投げ込み釣りはリール竿＋オモリ＋ハリを選択。
タコ釣りはリール竿＋ハリ（タコ掛カニ付き）を選択します。



▲シカケを動かすと魚が逃げてしまうので、魚がかかるまでじっと待ちましょう。

シカケにオモリが付いているので、シカケは海底まで沈んでいきます。そのため、海底に生息している魚しか釣れません。また、この釣りかたではリールを引くとシカケが浮き上がり、そばにいる魚が驚いて逃げてしまいます。シカケが沈んだら、魚がかかるまでひたすら待ちましょう。

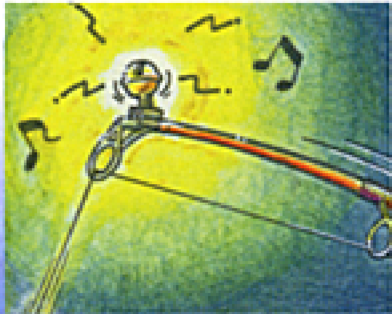
魚がエサに触れると鈴がコン、と鳴ります。そのままにしておくと魚がエサをくわえ、鈴がコンコンと続けて鳴るので、このときに○または×ボタンを押してあわせます。あわせがうまくいけば水中画面に切り替わり、魚とのファイトになります。

[エサがあっているとき]

魚がエサにくいつき、鈴がコンコンと鳴ります。

[エサがちがうとき]

エサに興味のない魚の場合、シカケの上を通っても鈴は鳴りません。エサを変えるか、釣りかたを変えてみましょう。



投げ釣り

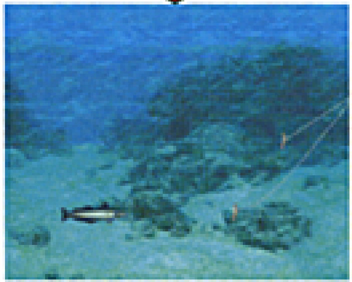
投げ釣り竿もしくはリール竿＋スパイクテンビンもしくはジェットテンビン＋ハリを選択します。

この釣りは砂浜でおこないます。キャスティングをしてシカケが沈んだら、○または×ボタンをチョンと押して、ときどきシカケを動かし魚の興味を引きます。エサに興味を持ち、魚がよってくると自動的に水中画面になります。

水中画面になったらシカケを海底につけ、魚が近づいてくるのを待ちます。魚が近づいてきたらシカケを小さく動かして魚を誘い、魚が食いついたら○または×ボタンであわせましょう。



◀砂浜から思いっきり遠くまで、シカケをキャスティングすることができます。



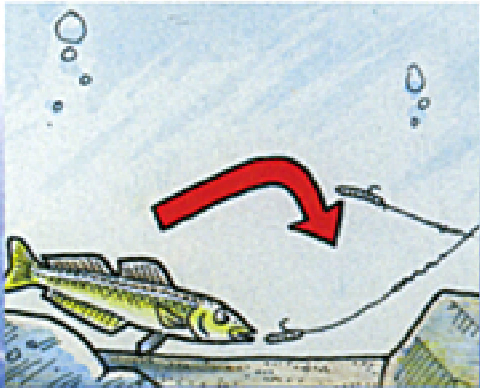
◀水中画面になったら、チョンチョンとシカケを動かして魚を誘います。

[エサがあっているとき]

魚がエサのまわりをクルクルと回り始め、自動的に水中画面に切り替わります。

[エサがちがうとき]

エサのそばまで来ても、魚がすばやい動きで逃げていってしまいます。



ルアー釣り　ルアーロッド+ルアーを選択します。

ロッドとルアーの準備が整ったらキャスティングします。○または×ボタンをチョンチョンと押してルアーを動かし、魚を誘いましょう。魚がルアーに興味をしめすと水中画面に切り替わります。

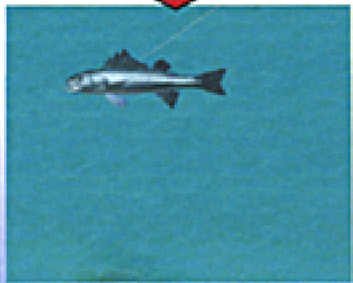
水中画面になったら魚のいるタナにルアーをあわせ、リールを巻いてルアーを引いたり、ボタンを放してルアーを止めたりしながら魚を誘います。魚がルアーに食いついたら、○または×ボタンを押してあわせましょう。



◀キャスティングしたら、ルアーをチョンチョンと動かして魚を誘います。



◀水中画面に切り替わったら、魚のいるタナにあわせルアーを上下に動かすと…。



◀魚が食いついてきます。すかさず○または×ボタンであわせましょう。

[ルアーがあっているとき]

魚がルアーのまわりを回り始め、自動的に水中画面に切り替わります。

[ルアーがちがうとき]

魚影が逃げてしまいます。違うルアーに付けかえて、もう一度チャレンジしてみましょう。

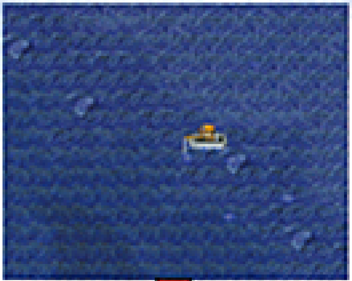
船釣り・イカ釣り・ビシ釣り・カゴ釣り

どの釣りかたも船釣り用竿を使用します。船釣りは、竿＋仕掛け。イカ釣りは、竿＋イカ仕掛け。ビシ釣りは、竿＋ビシ＋仕掛け。カゴ釣りは、竿＋カゴ＋仕掛けを選択します。

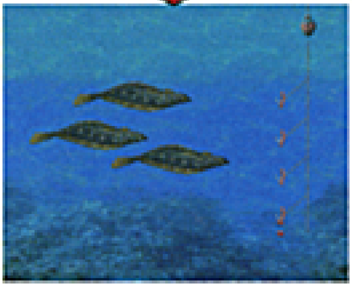
サオとシカケの用意ができたらキャスティングしましょう。釣りかたは４つの釣りかたともすべて共通です。

キャスティングすると、シカケはそのまま下に着水します。また、釣りをしている最中でも方向キーで船を操作することができます。魚がエサに興味を持つと、自動的に水中画面になります。

水中画面になったら、魚のいるタナにシカケをあわせ軽く上下させます。すると魚が食いつくので、○または×ボタンであわせましょう。



◀×ボタンを押して、魚のいるタナまでシカケを送りましょう。



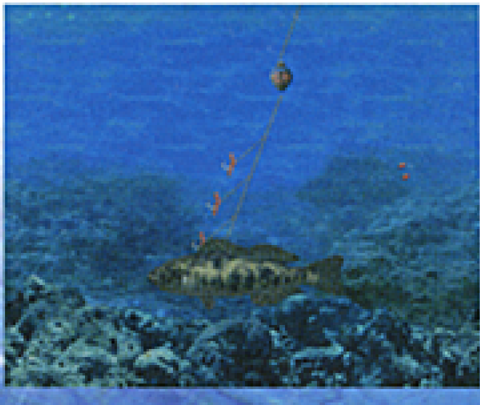
◀ときどき、○ボタンを短く押してサオを動かし、魚の興味を引きます。

[エサがあっているとき]

魚がエサのまわりをクルクルと回り始め、自動的に水中画面に切り替わります。

[エサがちがうとき]

エサのそばまで来ても、魚がすばやい動きで逃げていってしまいます。

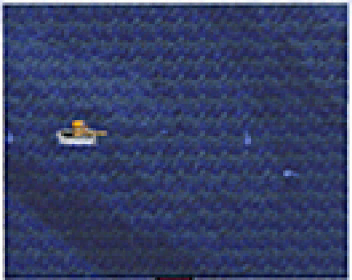


トローリング

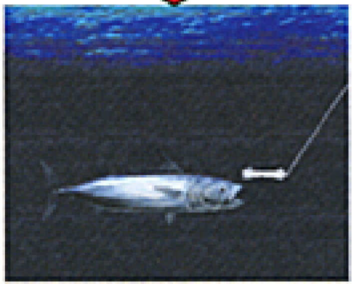
トローリングロッド+ギジバリを選択します。クルーザーに乗らないと、トローリングはできません。

ロッドとギジバリの用意が整ったら、キャスティングしましょう。キャスティングしたら、方向キーでクルーザーを操作してギジバリをひっぱり、魚を誘います。魚がギジバリに興味をしめすと、自動的に水中画面に切りかわります。

水中画面になったら魚のいるタナにギジバリをあわせ、○または×ボタンで上下に動かします。すると魚が食いつくので、○または×ボタンを押してあわせましょう。



◀方向キーでクルーザーを操作して、ギジバリをひっ張ります。



◀魚が興味を示すと水中画面に。ギジバリを上下して魚の興味を引きましょう。

[ギジバリがあっているとき]

魚がギジバリのまわりを回り始め、自動的に水中画面に切り替わります。

[ギジバリがちがうとき]

魚影が逃げてしまいます。違うギジバリに付けかえて、もう一度チャレンジしてみましょう。

釣り上げたら?

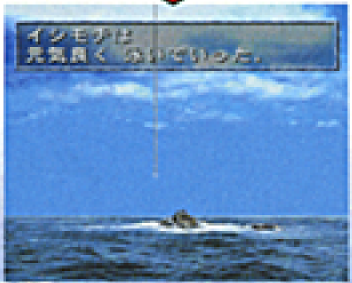
　魚を釣りあげると、その魚の種類や大きさ、経験値が表示されます。右の画面のときに○または×ボタンを押すと、釣りあげた魚をとり込み、磯アミやクーラーに移すことができます。



若魚はリリースしてあげよう



　若魚を釣ったときは、リリース（魚を逃がしてあげること）してあげましょう。方向キーの下を押すと魚をリリースすることができます。

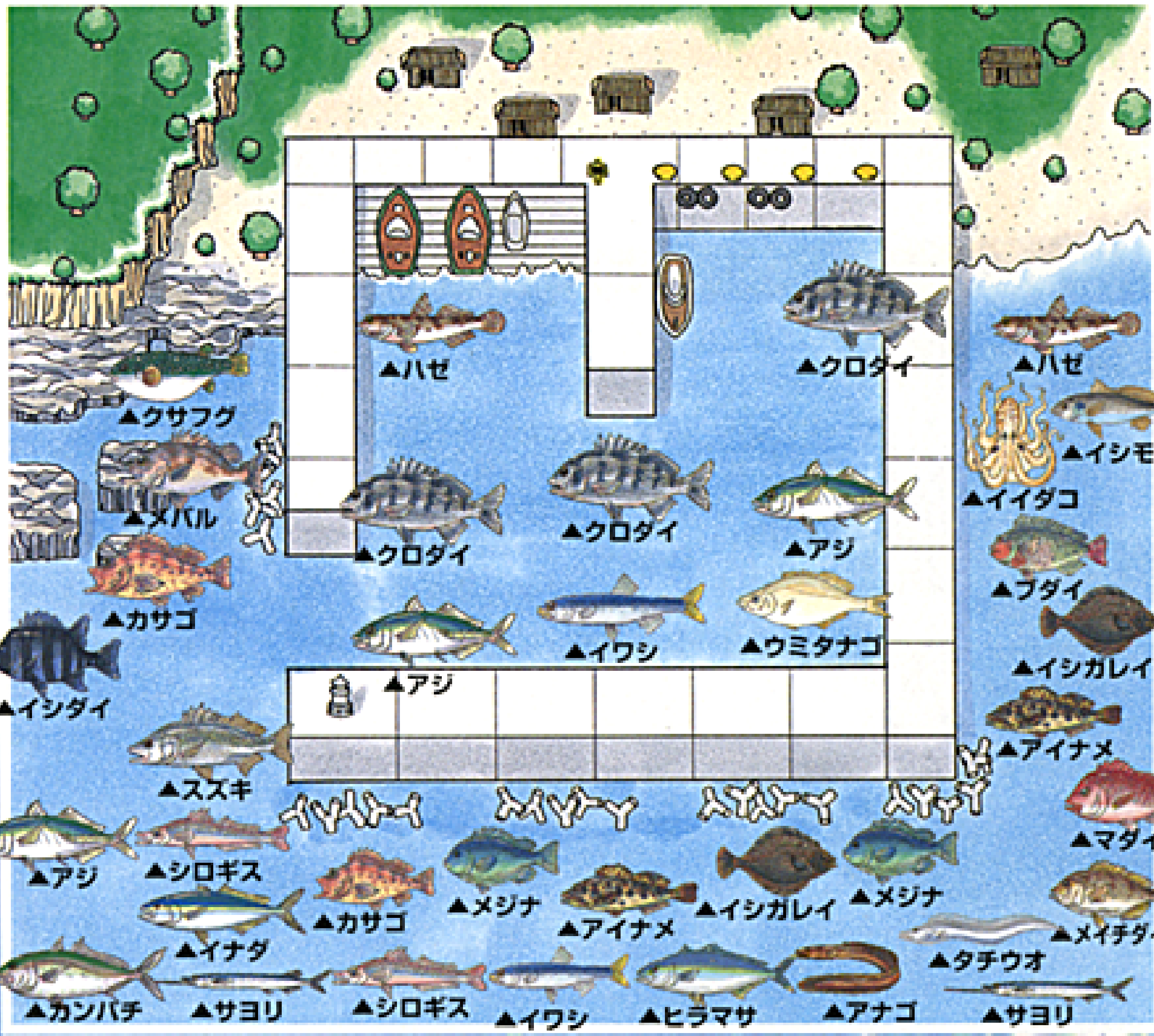


　リリースしてあげた若魚は、次に釣るときには大きくなっていることでしょう。

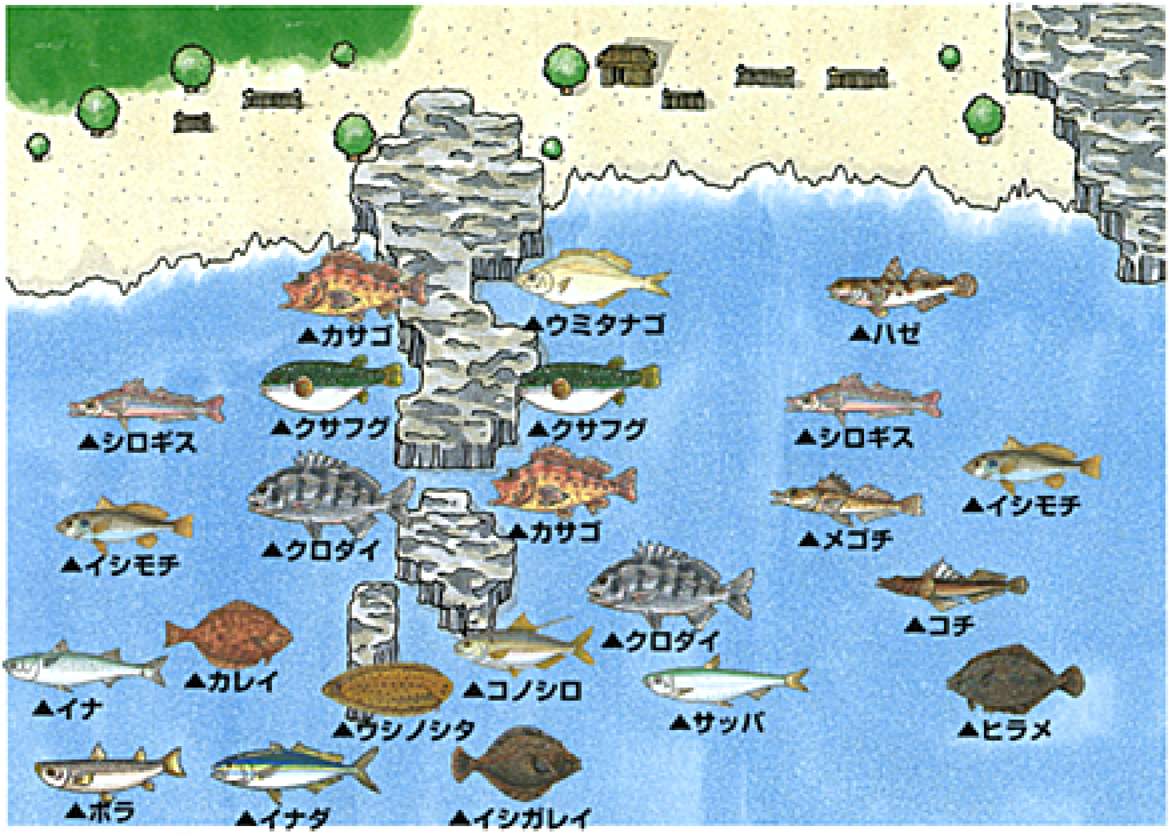
　リリースしても釣りノートに記録が残ります。また、経験値もきちんともらうことができます。

釣り場案内

【防波堤】


▲クサフグ
▲ハゼ
▲クロダイ
▲ハゼ
▲イシモチ
▲イイダコ
▲メバル
▲クロダイ
▲クロダイ
▲アジ
▲ブダイ
▲カサゴ
▲イワシ
▲ウミタナゴ
▲イシカレイ
▲イシダイ
▲アジ
▲アイナメ
▲スズキ
▲マダイ
▲アジ
▲シロギス
▲カサゴ
▲メジナ
▲アイナメ
▲イシガレイ
▲メジナ
▲メイチダイ
▲イナダ
▲タチウオ
▲カンパチ
▲サヨリ
▲シロギス
▲イワシ
▲ヒラマサ
▲アナゴ
▲サヨリ

【砂浜】


▲カサゴ
▲ウミタナゴ
▲ハゼ
▲クサフグ
▲クサフグ
▲シロギス
▲シロギス
▲イシモチ
▲クロダイ
▲カサゴ
▲メゴチ
▲イシモチ
▲コチ
▲クロダイ
▲カレイ
▲コノシロ
▲イナ
▲ウシノシタ
▲サッパ
▲ヒラメ
▲ボラ
▲イナダ
▲イシガレイ

【磯場】


▲イスズミ
▲クロダイ
▲アイゴ
▲ブダイ
▲ウミタナゴ
▲ベラ
▲ベラ
▲ウミタナゴ
▲アイゴ
▲カサゴ
▲ウミタナゴ
▲ベラ
▲クロダイ
▲クロダイ
▲イシガキダイ
▲キタマクラ
▲ブダイ
▲キタマクラ
▲ブダイ
▲イシガキダイ
▲イシガキダイ
▲クロダイ
▲イサキ
▲アイナメ
▲イサキ
▲メジナ
▲メジナ
▲アイナメ
▲クチジロ
▲スズキ
▲イシダイ
▲ヒラマサ
▲クチグロ
▲イシダイ
▲イシダイ
▲シマアジ
▲イナダ
▲ワカシ
▲シマアジ
▲カンパチ
▲ワカシ

【沿岸】

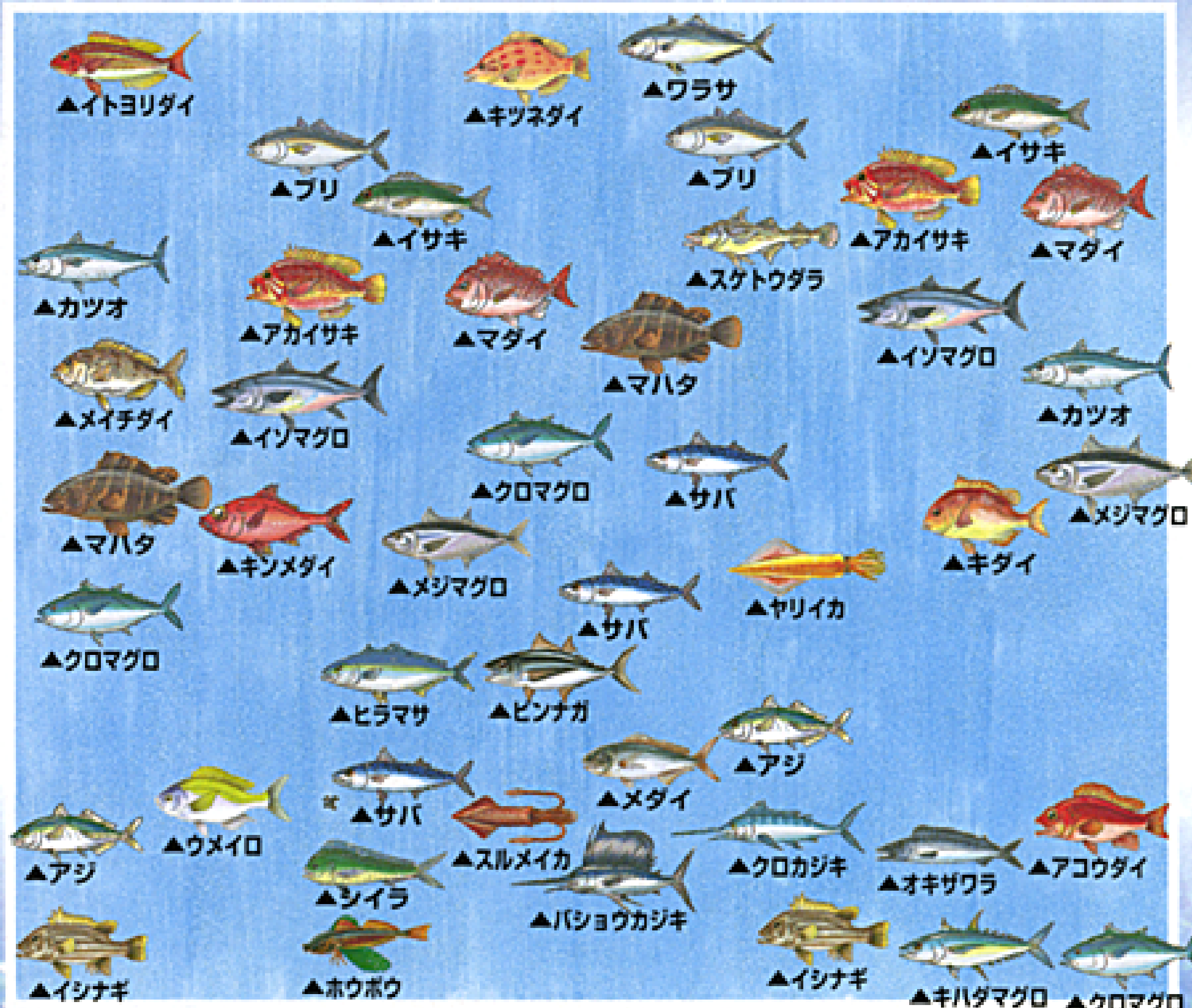

▲アナゴ
▲シロギス
▲ボラ
▲アイナメ
▲シロギス
▲マフグ
▲メゴチ
▲カレイ
▲カレイ
▲アイナメ
▲イシガレイ
▲シャコ
▲コウイカ
▲オニオコゼ
▲シャコ
▲イイダコ
▲シロアマダイ
▲コチ
▲アジ
▲メバル
▲カワハギ
▲メゴチ
▲マダコ
▲ガンギエイ
▲メゴチ
▲マダコ
▲サワラ
▲カイワリ
▲アカアマダイ
▲マダイ
▲カワハギ
▲メバル
▲タチウオ
▲カイワリ
▲アカカマス
▲メイチダイ
▲ウマズラハギ
▲マダイ
▲ヒラメ
▲マダイ
▲ガンギエイ
▲ヤリイカ
▲キアマダイ
▲ヤリイカ
▲キアマダイ

【沖島】



▲カンパチ
▲イサキ
▲イシダイ
▲クチジロ
▲ブダイ
▲ミノカサゴ
▲ワカシ
▲イシダイ
▲シマアジ
▲イシガキダイ
▲ベラ
▲アイゴ
▲イスズミ
▲イシガキダイ
▲アイゴ
▲カンパチ
▲メジナ
▲クチグロ
▲シマアジ
▲イスズミ
▲ブダイ
▲ガンギエイ
▲ハリセンボン
▲ベラ
▲ベラ
▲ブダイ
▲メジナ
▲ハリセンボン
▲イサキ
▲イナダ
▲イナダ
▲メジナ
▲スズキ
▲ムロアジ
▲イナダ
▲クチグロ
▲クチジロ
▲ワカシ
▲ヒラマサ
▲ワカシ
▲モロコ
▲スズキ
▲ミノカサゴ
▲ネコザメ

【外洋】

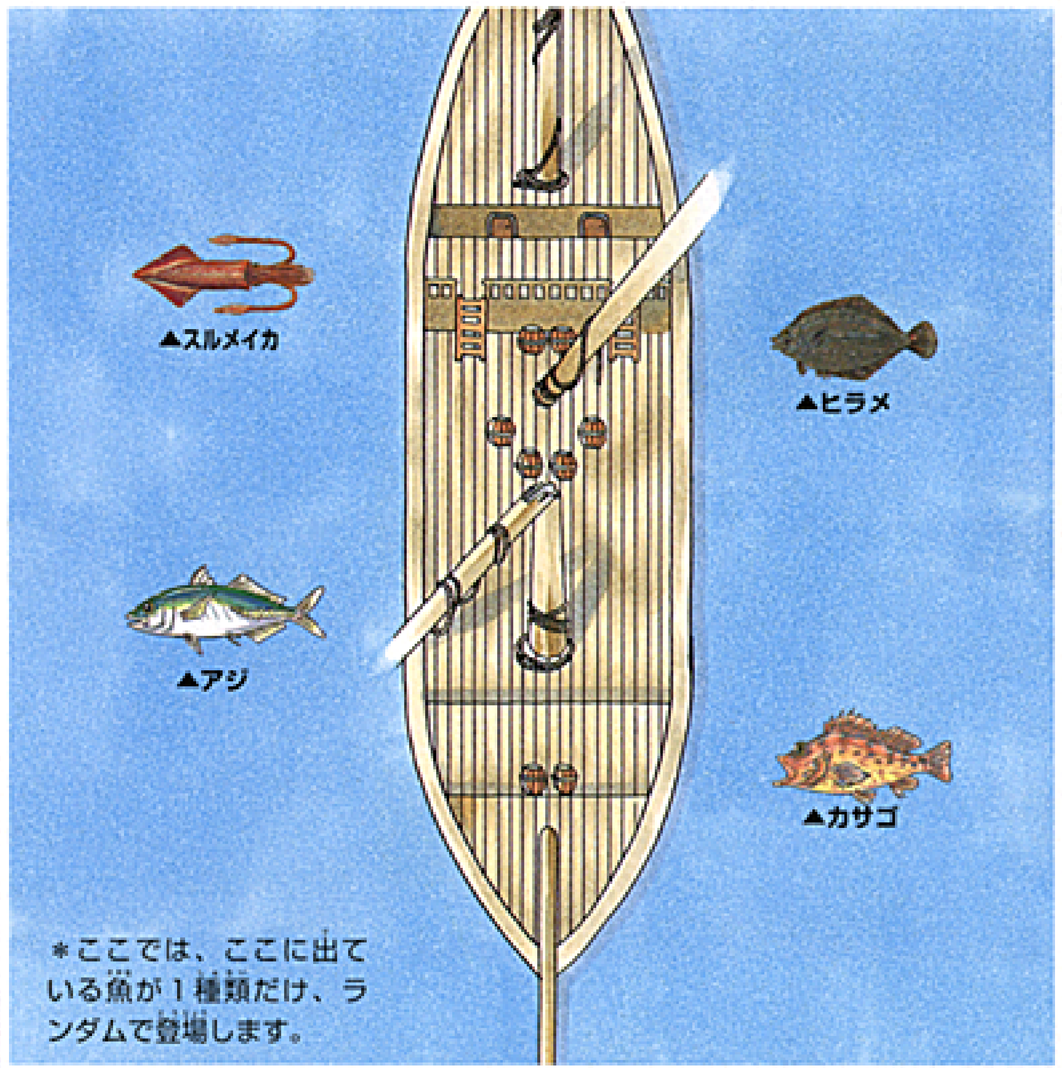


▲イトヨリダイ
▲キツネダイ
▲ワラサ
▲ブリ
▲ブリ
▲イサキ
▲イサキ
▲アカイサキ
▲マダイ
▲スケトウダラ
▲カツオ
▲アカイサキ
▲マダイ
▲イソマグロ
▲マハタ
▲メイチダイ
▲イソマグロ
▲カツオ
▲クロマグロ
▲サバ
▲メジマグロ
▲マハタ
▲キンメダイ
▲キダイ
▲メジマグロ
▲ヤリイカ
▲サバ
▲クロマグロ
▲ヒラマサ
▲ビンナガ
▲アジ
▲メダイ
▲サバ
▲ウメイロ
▲アジ
▲スルメイカ
▲クロカジキ
▲オキザワラ
▲アコウダイ
▲シイラ
▲バショウカジキ
▲イシナギ
▲ホウボウ
▲イシナギ
▲キハダマグロ
▲クロマグロ

【離島】


▲カツオ
▲クチグロ
▲イシガキダイ
▲ヒラマサ
▲カンダイ
▲カッポレ
▲ヒラマサ
▲イシダイ
▲イスズミ
▲ハリセンボン
▲ウツボ
▲ワラサ
▲メジナ
▲アイゴ
▲ワラサ
▲シマアジ
▲イナダ
▲イシダイ
▲ブダイ
▲ブダイ
▲クチジロ
▲ミノカサゴ
▲イスズミ
▲クチグロ
▲イサキ
▲モロコ
▲クチグロ
▲ブダイ
▲メジナ
▲クチジロ
▲クチジロ
▲イシダイ
▲イスズミ
▲カンダイ
▲アイゴ
▲イシガキダイ
▲メジナ
▲クチグロ
▲ミノカサゴ
▲ウツボ
▲ハリセンボン
▲ヒラマサ
▲シマアジ
▲カンパチ
▲カッポレ
▲ワラサ
▲ウメイロ
▲モロコ

【ゆうれい船】



＊ここでは、ここに出ている魚が１種類だけ、ランダムで登場します。

動物とのつきあいかた



移動の途中に突然、動物たちに出会うことがあります。コマンドを方向キーで選んで、○ボタンで主人公の行動を決定してください。主人公の行動しだいで、動物たちと仲よしになったり、仲が悪くなったりします。動物たちと仲よくなると、釣りのシカケを教えてくれたり、ほかの動物から襲われているときに助けてくれたりします。

無視する

うまくいくと動物はどこかに立ち去ります。でも失敗すると、攻撃されたりハリや魚を取られたりという、嫌がらせをされてしまいます。

何かあげる

動物に食事の中から何かをあげます。その動物の好物なら仲よくなれるのですが、そうでないとやはり嫌がらせをされてしまいます。

挨拶する

うまくいくと動物たちと仲よくなったり、情報を教えてくれたりします。ただし、動物の機嫌が悪いときは嫌がらせをされてしまうこともあります。

殴る

殴るマネをして驚かせ、動物を追いはらいます。仲が悪い動物に何もあげるものがないときに使います。ただし、失敗するとすごい嫌がらせが……。

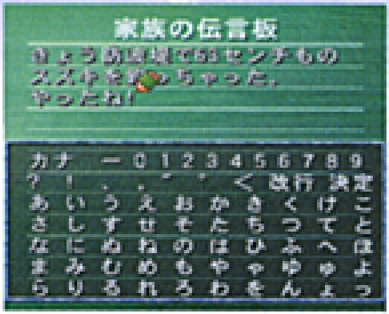
ワンポイントアドバイス

●伝言板にメッセージを残そう

兄妹たちの家には伝言板があります。伝言板の前に立って方向キーを入れると、そこにあるメッセージを読むことができます。伝言を自分で入力したいときは、伝言板が表示されている画面で○ボタンを押すと、伝言を書くための文字が表示されるので、方向キーで文字を選び○ボタンで書き込んでください。まちがえた文字は×ボタンで消すことができます。



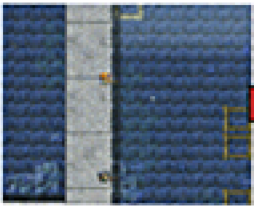
▼妹の部屋にある、この四角い板が伝言板です。



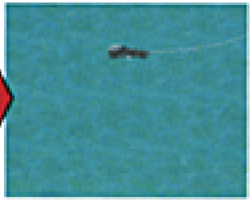
▲家族へのメッセージを書き込みましょう。

●魚の種類は魚影でチェック

魚のおおまかな種類は、泳いでいる魚影のかたちと大きさでわかります。P38からの釣り場案内とあわせて魚を探せば、自分の釣りたい魚を見つけるのも簡単にできるかも。



▲泳いでる魚影を参考にしましょう。



▲もちろん、偏光グラスを買うのも忘れずに。

●エサは虫メガネでさがそう

アイテムの虫メガネを買ったら、砂浜や浅瀬はもちろん、花や洞窟の床などを探してみましょう。珍しいエサだけでなく、思わぬ食料が見つかることも……。



◀100円と安いので、早いうちに買っておきましょう。